

アンケートで考える

1 子どもの定義 	2 差別の禁止 	3 子どもにもっともよいことを 	4 国の義務 	5 親の指導を尊重 	6 生きる権利・育つ権利 	7 名前・国籍をもつ権利
8 名前・国籍・家族関係が守られる権利 	9 親と引き離されない権利 	10 別々の国にいる親と会える権利 	11 よその国に連れられない権利 	12 意見を表す権利 	13 表現の自由 	14 思想・良心・宗教の自由
15 結社・集会の自由 	16 プライバシー・名誉の保護 	17 適切な情報の入手 	18 子どもの養育はまず親に責任 	19 あらゆる暴力からの保護 	20 家庭を奪われた子どもの保護 	21 養子縁組
22 難民の子ども 	23 障がいのある子ども 	24 健康・医療への権利 	25 施設に入っている子ども 	26 社会保障を受ける権利 	27 生活水準の確保 	28 教育を受ける権利
29 教育の目的 	30 少数民族・先住民の子ども 	31 休み、遊ぶ権利 	32 経済的搾取・有害な労働からの保護 	33 麻薬・覚せい剤などからの保護 	34 性的搾取からの保護 	35 誘拐・売買からの保護
36 あらゆる搾取からの保護 	37 拷問・死刑の禁止 	38 戦争からの保護 	39 被害にあった子どもの回復と社会復帰 	40 子どもに関する司法 	41 子どもにとってもっともよい法律 	42 条約の広報
43-54 条約のしくみ 	<h1>子どもの権利条約</h1> <p>出典:日本ユニセフ協会</p>					



本調査はインターネット調査で実施し、よりスピーディーな意見回収と結果報告を行います。皆さんからの回答が保育現場の『見える化』を推す力になります。

(回答所要時間 約10分です)

調査の回答はここから

<https://questant.jp/q/kenri>

#子どもの権利条約 (インターネット調査)

①2023年4月から施行された『こども基本法』、そして同年12月に閣議決定された『こども大綱』を把握し、保育現場で具現化するには、<子どもの権利条約>の理解が必要であり、その上で文字で綴られた条文と実際の保育が連動して実践されるには、常に日々の保育実践を意識した研鑽が求められます。(②へ)

②全国私立保育連盟が2022年に発刊した『コミックで発信★保育に活かす子どもの権利条約』は現職保育者のリアルかつライブな声をもとに、保育現場で<子どもの権利>をいかに考え、実践として取り組んでいきたいかをまとめたものであり、保育現場における子どもの権利条約の浸透の一助になっています。(③へ)

調査対象：保育施設で働くすべての方
調査期間：令和6年8月1日～8月31日

③今回、子どもの権利条約の理解と浸透を推し進めるため、この書籍のさらなる活用を検討しました。具体的には書籍内のコミックの部分について読み手である保育者の対応や施設での取り組み状況などを浮き彫りにし、それを職場の課題として捉え、解決していく取り組みです。

書籍全体の感想や評価はネット上で口コミによって知ることができますが、コミックの事例一つ一つを丁寧に扱うことで子どもの権利について保育者がより身近に感じられるようなアプローチを心掛けます。

今回の調査は

施設単位での集計が出来ます！

園長の皆さん、この調査を
施設で取り組んでみませんか！

施設における虐待や不適切対応を防ぐ取り組みは継続的に行うことが大切ですが、保育者のモチベーションの低下を危惧する方もいると思います。今回の調査『アンケートで考える#子どもの権利条約』では子どもの権利と尊厳を守るという視点で、「子どもの気持ちに寄り添った対応」を4コマ漫画の事例を題材に考えることができます。また施設単位でこのアンケートに取り組めば、職場の現状を把握する機会になり、その結果をもとに今後の施設での取り組みを検討する材料としてご活用いただけます。

施設単位での集計を希望する場合、具体的には下図のようにQ5で施設単位での集計について

【希望する】を選択する

Q6の①施設名②電話番号の設問で

施設内で回答する方が全員同一の入力を行う必要があります。

Q6の③④は集計結果をお送りする担当者の方のみ回答して下さい。

調査が締め切られましたら施設単位の集計表（エクセルデータ）をご担当者の方へメールでお送り致します。施設単位の集計データは上記以外の目的で使用されることはありません。

Q5. 今回のアンケート結果について、施設単位での集計を希望しますか？

- 希望する → Q6へ
- 希望しない → Q7へ

← 【希望する】を選択

Q6.

施設毎の集計を希望する方は①施設名、②電話番号を同じ表記で入力して下さい。
(施設内の回答者で①と②の入力値が文字列として一致しない場合、集計出来ないことがあります)

また担当者の方はお名前とメールアドレスを入力して下さい。

①施設名

②電話番号（半角、ハイフン無し）

③施設集計の結果をお知らせする担当の方のお名前

④メールアドレス

①②は全員記入
(このデータを抽出して集計)

③④は担当の方のみ記入

この調査で考える8つの事例



イラスト・うつろあきこ

イラスト・鳥居雅美

イラスト・うつろあきこ

イラスト・うつろあきこ

イラスト・うつろあきこ

イラスト・うつろあきこ